

競技注意事項

- 1 本競技会は 2021 年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会申合せ事項により実施します。
- 2 他県登録競技者は、受付時に所属陸協の出場承認書を必ず提出して下さい。大学で複数の陸協にまたがる登録の場合には免除します。
- 3 当日受付は 7:00 から 1 階エントランスホールで行います。またプログラムの訂正は 8:30 までに受付へ届け出て下さい。
- 4 アスリートビブスについて
本年度各県登録ナンバーをユニフォームの胸部と背部に必ず付けて下さい。4×400mR の2走から4走までの競技者は、招集所で配布する粘着式の腰ナンバーシールを右腰に付けて競技して下さい。競技後は各自で処分をお願いします。
- 5 招集について
 - (1) 招集所は本競技場の第 4 コーナー100m スタート後方付近に設置します。
 - (2) 招集時間は、競技開始時刻の 30 分前～20 分前までが基本です。
 - (3) リレー競技の「オーダー用紙」は、招集完了時刻の 1 時間 10 分前から 1 時間前までの間に 1 部を招集所に提出して下さい。
 - (4) 出場する種目を欠場する場合は、招集完了時刻までに招集所係に申し出て下さい。
- 6 競技について
 - (1) 中学生 4×100mR は、予選記録の上位 8 チームを決勝進出とします。
一般高校 4×100mR は、予選記録の上位 21 チームが決勝に進出し、7 チームずつ 3 組タイムレース決勝を行います。
表彰は、一般の部上位 3 チーム、高校の部上位 3 チームです。
一般高校 4×400mR はタイムレース決勝で行います。
 - (2) 順位決定には、タイムは 1/1000 秒まで確認します。
- 7 競技役員・出場する競技者以外にはトラック・フィールド内に入らないで下さい。
- 8 練習場及び練習について
 - (1) 本競技場(メイントラック)の使用について
前日 13:00～17:00 当日 7:00～9:40
 - (2) 補助競技場(サブトラック)の使用について
当日 7:00～
 - (3) 本競技場内の雨天練習場は雨天時のみ使用します。使用については当日指示します。
- 9 表彰について
各種目 1 位から 3 位までに賞状と賞品を授与しますので、表彰アナウンスの後、1階エントランスホールに集合して下さい。
- 10 その他
 - (1) アスリートビブスにハイフォン(-)やアルファベットが付いている場合には、陸上競技運営ソフトの関係で、プログラムや発表するリザルトでは省略させていただきます。
 - (2) 競技中に発生した傷害や疾病は、メインスタンド下の医務室で応急処置を行いますが、その後の責任は負いません。
 - (3) 競技場内でテント及びベンチを設置できる場所は、競技場内第 1 層のコンコース及び第 1 層上段後方のコンコース、補助競技場とします。
 - (4) 場所確保の為にテープ類の使用や壁や柱に紙等を貼る為にテープの使用は厳禁とします。
 - (5) 応援幕の設置は、第 1 層の第 1 ゲートから第 4 ゲート間のバックストレート側手すりとなります。(最前列の手すりは禁止) なお、第 2 層の最前列の手すりからの垂れ幕は許可します。
 - (6) 本競技場は第 1 層まで開放します。第 2 層は使用できません。
 - (7) 競技場内のゴミ箱は使用禁止です。ゴミは必ず持ち帰って下さい。
 - (8) 本プログラムには競技会要項の通り、出場競技者名・学年・所属を記載し、また競技の結果発表、インターネットへの記載、上位入賞者については新聞等への掲載をいたしますので、各チーム責任者並びに出場競技者は承知しておいて下さい。
 - (9) 記録証明書が必要な場合は、受付に申し出て下さい。一部500円です。

新型コロナ感染症対策について

今大会は無観客大会とします。

- 1 下記の手順で手続きを行い、大会に参加すること。
 - (1)大会参加選手及び関係者は、大会前1週間の健康状態を把握し、健康観察表(別紙1)を記入し、チーム責任者に提出する。責任者は健康調査一覧表(別紙2)に必要事項を記入して当日の受付時に提出する。
そこで入場許可証(シール)を受け取り、チーム名と氏名を記入して胸に貼り付ける。
(入場許可証はチーム1種目につき最大10名(選手を含む)まで発行します。)
 - (2)大会当日の体温が37.5度以上など体調のすぐれない場合は参加を自粛する。
 - (3)大会前1週間の健康調査の項目に問題のある選手・関係者は参加を自粛する。
ただし、発熱等の症状がなくなり、コロナウイルス感染の疑いがない場合はこの限りではない。
- 2 会場内では、競技・練習中を除きマスク(不織布が望ましい)を着用する。
- 3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。消毒液等は、可能な限り参加チームで準備する。
- 4 他の参加者・指導者・大会関係者との距離(できるだけ2m以上)を確保する。
- 5 大声での声援や会話を控える。
- 6 ごみの持ち帰りを徹底する。
- 7 大会後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。